

令和2年度の予算編成に向け 新規12項目を含む全36項目を要望!

会派 改革フォーラムは、11月13日に、令和2年度に向け、政策・予算要望を岩倉市長に提出いたしました。この政策・予算要望は平成25年度から実施しており、今年で7年目になります。

内容といたしましては、昨年度に要望した33項目中、「実現」したものが8項目に上りました。そして、この間の取り組みを踏まえて「継続」としたのが24項目、更に新規の取り組みとして12項目を加えて合計36項目を令和2年度のまちづくりに向けた要望と提言いたしました。

尚、新年度予算編成作業終了後に本要望・提言の各項目に関する対応と見解について回答をいただくことにしております。紙面の都合上、詳しく

改革フォーラム 市政レポート

令和元年度下期号

苦小牧市議会
会派改革フォーラム市政報告
連絡先：苦小牧市旭町4-5-6
0144-32-6785

い内容については割愛いたしますが、ご要望いただければプリントをお届けの上、ご説明をさせていただきます。所存でおります。

今後市民の皆さまのご意見を聞き市政に反映すべく、スピード感をもって活動してまいりますので、何かお気づきの際には、私ども改革フォーラムの各議員にご連絡いただきますようお願い申し上げます。



市長へ要望書を提出

左から首藤孝治、松井雅宏、越川慶一、牧田俊之

新規要望項目

- ① 中心市街地への全天候型子どもの遊び場設置
- ② 総合体育館の早期移転新築建て替え
- ③ 屋内ゲートボール場の改修
- ④ 新たな観光資源として「とまこまいイルミネーション」の充実
- ⑤ SDGsの取り組み
- ⑥ 小規模事業者修繕契約希望登録制度の創設
- ⑦ 高齢者安全運転支援装置設置補助事業の創設
- ⑧ 家庭ごみ戸別収集事業の早期判断
- ⑨ 幼児教育・保育無償化における完全無償化
- ⑩ 苦小牧市内への「ホテル等誘致交付金」制度の創設
- ⑪ 新たな産業分野における企業誘致
- ⑫ 苦小牧市科学・産業センターの設置

取り組み着手実現項目

- ① ユニバーサルデザインタクシーの導入補助金制度の創設
- ② 総合防災無線のデジタル化及び海岸部への計画的な整備
- ③ 室蘭児童相談所苦小牧分室の誘致
- ④ COPD(慢性閉塞性肺疾患)対策強化の促進
- ⑤ 港湾地区における防災対策の整備
- ⑥ リフォーム支援事業の継続
- ⑦ 市営住宅における畳の修繕
- ⑧ 市道幹線道路における街路灯の全面的なLED化への転換



発展する苦小牧と共に豊かな暮らしを実現します。

牧田としゆき 市政報告

主な役職：厚生委員会委員、総合開発委員会委員
苦小牧港管理組合議会副議長
苦小牧連合議員団会議副会長
東開町内会副会長

〒059-1301
苦小牧市東開町2丁目4-27
携帯 090-2077-6544

6月議会一般質問

- ・プラスチックごみについて
- ・町内会活動について



海洋プラスチックごみ



苦小牧市プラスチックごみ

世界的に問題になっている海洋プラスチック汚染。苦小牧市のプラスチックごみは、ペレット又は発電の燃料(サーマルリサイクル)として全量利用されています。ポイ捨て防止看板、新たに110枚設置済み。

「広報とまこまい」町内会配布請け負い業務については、再度町内会の意向を確認し個別に対応となりました。

9月議会一般質問

- ・スポーツ振興
- ・高齢者の就業について



総合体育館 弓道場



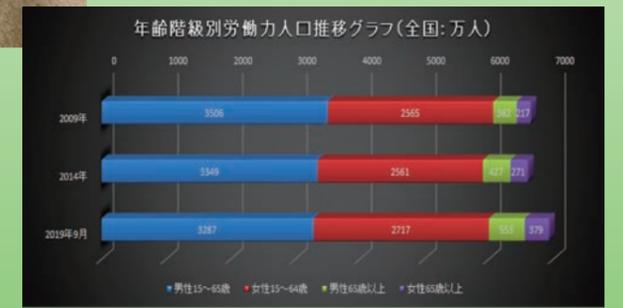
民間施設 スケート場 BRAYZ

・総合体育館の武道場については、サブアリーナなど武道場の在り方も含めて検討する。弓道場については競技団体の意見を伺いながら整備に向けた準備を進めたい。
・スケートボード場の整備について、緑ヶ丘公園の屋内リンクの利活用の一つの案と考える。(理事者答弁)



高丘ハイランド屋内リンク

・生産年齢人口が減少する中労働力について女性の社会進出、65歳以上の高齢者が貴重な労働力として苦小牧市でも活躍していることを確認した。



平成30年度決算審査特別委員会

一般会計

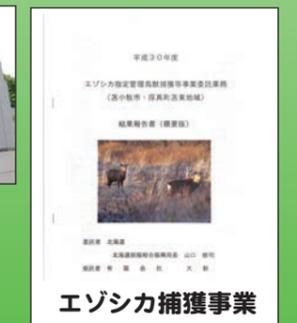
- ・ふるさと納税普及事業
- ・駅前イルミネーション事業
- ・アライグマ捕獲事業
- ・中学生ピロリ菌検査・除菌支援事業
- ・霊葬場整備事業
- ・学校司書配置事業
- 等9項目について質疑いたしました。



駅前イルミネーション



高丘霊葬場



エゾシカ捕獲事業